

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成28年11月11日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	3号機	換気空調系原子炉建屋燃料プール冷却浄化系ポンプ(A)用空調機室ダンパ操作器の潤滑油供給装置において、潤滑油の微少な漏えい(約60cc、汚染無し、受け皿設置)があり、床面に滴下していることが認められたため、当該潤滑油供給装置を点検・修理。	GⅢ	
2	3号機	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備動弁注油ポンプ出口圧力検出スイッチにおいて、内部機構(ブルドン管)の破損が認められたため、当該圧力検出スイッチを交換。	GⅢ	